

令和4年度（2022年度）学校教育指導訪問及び教科指導訪問 北海道枝幸高等学校

11月14日（月）に、北海道枝幸高等学校において、教科指導訪問が行われました。上川教育局から西埜主査（地歴公民科）、空知教育局から鎌田主査（国語）が訪問し、授業改善に向けた研究授業及び研究協議が実施されました。また、宗谷教育局から加藤主査も訪問に同行し、学校運営上の課題等の解決に向けた学校の取組について、その進捗の確認を行いました。

日時：令和4年11月14日（月）

訪問先：北海道枝幸高等学校

時程：9：30～ 校長・教頭との面談

9：50～ 研究授業

11：50～ 研究授業に係る研究協議

12：40～ 校長・教頭へ協議の報告

研究授業等について

- 地理B（2年B組教室）
授業者：畑 康司 教諭
- 現代の国語（1年A組教室）
授業者：小坂 知晴 教諭
- 学校運営上の課題等に関する協議（教育相談室）
対応者：佐藤 優樹 教諭

国語の研究協議について（内容の一部抜粋）

「書くこと」の領域の指導に当たっては、書く目的（誰に書くか、何を書くか）を明確にするとともに、「事実」と「生徒の考え」が混在しないように事前に留意させることが必要である。

「現代の国語」の授業の様子

※生徒は、タブレットを活用し、自分が考えたことや調べたことのまとめを作成している。

担当者から

教務部による授業改善、学習評価の充実及びICTの活用の推進に関する教員研修が計画的に実施されており、「チーム学校」の意識のもと、学校全体の教育力の向上が組織的に図られています。引き続き、効果的な研修の実施等を継続してください。（高等学校教育指導班 加藤洋平）

